



赤水と六代藩主・徳川治保、江戸時代の有名知識人たちとの交流が、史実に基づきわかりやすく描かれている

高萩市長 大部勝規

長久保赤水顕彰会の皆様におかれましては、本市が誇る先人・長久保赤水の顕彰に大変なご尽力をいただいておりますこと、改めまして感謝申し上げます。本書では、高山彦九郎や古川古松軒、立原翠軒などの江戸時代の知識人、赤水が侍講として仕えた徳川治保との交流が、史実に基づき、わかりやすく描かれております。

多くの知識人を惹きつけた赤水の学才と、その人間性が見えてくる

本書を読んだ後に、現代に遺る資料に改めて触れますと、様々な人物との深いつながりや、多くの知識人を惹きつけた赤水の学才と人間性が見えてまいります。赤水を深く知ることでできる一冊として、本書が多くの皆様にご愛読されることを期待するとともに、貴会の益々のご発展とご活躍を祈念し、発刊にあたってのご挨拶といたします。

(高萩市長 大部勝規)